

## 【伝統文化】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
邦楽	1	大分県三曲協会	①箏・三絃・尺八による邦楽演奏 ②これらの楽器のワークショップ	7～10	○	○	○	昭和28年設立。大分県内の箏・尺八の職格者(師範)で構成。昭和34年から毎年定期演奏会を開催し県民芸術文化祭にも毎年参加。昭和50年大分県芸術祭、平成7年に大分県民芸術文化祭の開幕行事、平成2年及び22年に閉幕行事を担当した。近年は、学校での公演、ワークショップに精力的に取り組む、邦楽の継承、普及の方策を模索している。
	2	大分県民謡連盟	①大分県の民謡をはじめ、全国各地の民謡コンサート。 (三味線、尺八、太鼓、鈴、唄等による民謡の演奏) ②講演会、講習会 * 公演時間、内容等希望に応じて企画可能。	20～30	○	○	○	県内で活動している民謡団体13団体で組織する団体。大分県民謡の研究、民謡の祭典の開催、大分県民謡大賞。国民文化祭への参加。教育委員会の事業で県内の小中学校で公演(伝統芸能ふれあい教室等)を行ったりしている。
	3	大分県現代箏曲研究会	①お箏の演奏 ②洋楽器とのコラボレーションセッション ③和楽器に関する小講演+楽器演奏で講演・公演 ④箏演奏付き「古事記」「大分県民話」等の朗読 ⑤お箏、篠笛等の楽器体験会	2～10	○	○	○	1972年に「邦楽育成会」の卒業生を中心に、創立された。初代表の菊池紅秀より引き継ぎ、現在は仙波歌月(生田流筑紫会大師範)が代表を務めている。この会の目的は「新しい現代音楽を創り奏でる」ことにあり、これまでの「シャン、テン、トン～」といったお箏の音色だけでなく、洋楽器や朗読、書道家などとのコラボレーションを積極的に行っている。
	4	大分県長唄連盟	日本の伝統芸能である歌舞伎音楽代表「長唄・三味線」。曲の解説、三味線に直接触れる体験コーナー、又、洋楽器とのコラボや、APU立命館アジア太平洋大学長唄・三味線部の国際生とのワークショップや演奏会も行う。	10～15	○	○	○	1960年(昭和35年)4月1日設立。現会長 杵屋六絹也(櫻井絹代)のもと会員一同にて大分県下のあらゆる会場において演奏活動を行う。近年は、大分県民芸術文化祭・文化キャラバン・国民文化祭・東アジア文化都市2022大分県・大分市芸能まわり舞台・合同新聞社等の主催する舞台出演に参加。又、各社中のみのお祝い会で日ごろの練習成果の発表会なども行っている。
	5	秀絃会	箏・三絃による演奏披露と、楽器や曲の解説、楽器演奏の体験会を行います。見ただけでは分からない、指の使い方など丁寧に楽しく指導し、日本の伝統音楽や日本特有の楽器に親しみや、日本文化に関心を持ってもらう機会にしたいと思います。	2～4	○	○	○	大分県で先代より約90年、地歌・箏曲の普及活動を行ってきた。教室での指導や各種ステージでの演奏に限らず、小中高大での様々な指導に携わってきた。近年はより身近に感じてもらうため、細やかな解説を加えた演奏活動も行っている。
	6	長唄松樹會	○長唄(唄と三味線)の演奏 ・文部科学省認定の「伝統長唄保存会」会員の芳村孝次女を中心に古典の曲を演奏 ・ご要望に応じ近代音楽・童謡・ポップスなども演奏可能 ・洋楽器とのコラボも可能 ○長唄(唄と三味線)の歴史と伝統文化の継承、楽器の伝来と構造についてのお話し ○三味線や唄のワークショップ	2～20	○	○	○	1945年に発足。今年で80年を迎える。長唄の伝承と普及に力を入れる。会主芳村孝次女(松永派理事)は、文部科学省より「重要無形文化財長唄総合認定保持者」を、大分県より「功労者表彰」を賜る。「東京都キッズ伝統芸能体験」の主任講師の経験を生かし、「文化キャラバン」に協力。「大分県民芸術文化祭開幕行事」「国民文化祭」「ラグビーWカップ2019大分ステージイベント」に出演。「人工生命とロボット国際学会」「企業開業120周年記念祝賀会」からの依頼演奏。「東アジア文化都市2022大分県」、例年の「大分県民芸術文化祭」では、自主公演を行う。
舞踊	7	大分県日本舞踊連盟	日本の古典芸能である日本舞踊に触れる。鑑賞、おはなし、ワークショップなど。	15～20	○	○	○	県内の日本舞踊の師範で構成。連盟として、県、市の教育委員会の事業に協力。子供達をはじめ、幅広い年代の方に日本の伝統文化を伝える活動に力を入れている。
能	8	大分県能楽連盟・能を楽しむ会	能楽とは「全ての人間の本性を描く芸術」神、男、女、狂、鬼を700年演じ続けられ、世阿弥の芸術論「花伝書」は世界的に評価され、私達の生きていく指針を教えている。花の成長にたとえ、生徒は大変興味を持っている。実演鑑賞、複式発声、体幹スリ足、クモの巣の妙技、能装束着付、日本史のヒーローたちの能面を身に付け驚異に満ちている。	8	○	○	○	世界文化遺産第11に選ばれ、日本が誇る舞台仮面劇である。その活動は県文化功労賞、文化庁無形文化財認定、旭日双光章の叙勲と70年間懸命に務めた。大分県には日本三大能楽堂といわれる舞台は宝であり、活動は各カルチャー教室、小中高、芸短大(講師)、一般と広くに啓蒙、毎年人間国宝、東京の一流演者を招き、レベルの高い舞台を80年間活動、紹介している。子供教室は20年間、小中高毎年350人育成し、第1期生は医学や指導者になって頼もしい。

## 【伝統文化】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
文 芸	9	大分県番傘川柳連合会	川柳の作り方、味わい方などに関する講演会	20	○	○	○	「番傘川柳本社」同人、約30名が講師を務めることができる。
	10	大分県連句協会	5名のグループを作り、発句(5・7・5)を担任に作ってもらい、担任の句に、脇句の短句(7・7)を児童に考えてもらう。 式目(ルール)は言わず、自由に作っていく。 一人一句付けるようにする。	7	○	△	△	数人でグループを組み、座を作り、その場で長句(5・7・5)→短句(7・7)→長句→短句と続けてすすめていきます。 現在は月一回第3水曜日中津市耶馬溪連句会、第3木曜日別府湯けむり連句会を行っています。
生 活 文 化	11	一般社団法人表千家同門会大分県支部	講話 ・茶道の歴史 (茶の伝来、茶道の成立、今日受け継がれている茶の心) ・抹茶ができるまでの話 ・季節や歳時の話 ・茶道の心得、主客の心得 実技 ・基本動作の実習(歩き方、座り方、おじぎの仕方) ・菓子のいただき方、茶のいただき方、拝見の仕方 体験教室 ・割稽古(服紗のさばき、茶巾のたたみ方など) ・盆を使った薄茶点前(茶を点てる、茶をさし上げる)	20～30	○	○	○	千利休の道統を伝える三千家(表千家・裏千家・武者小路千家)の本家として450年余にわたり、わび茶の古格を伝えて来ました。 茶道文化の伝承に努め、茶道精神を追求しつつ時代に即したあり方を常に模索し、現代に生きづく日本文化の継承を目指しています。
	12	華道家元池坊大分支部	・伝統文化である「いけばな」の歴史や文化についての講演・デモンストレーション。 ・体験教室(材料費として1人500円を頂く。)	2～5	○	○	○	70名の教授者。華道家元池坊の華道会所属。支部創立以来(95年間)花展開催や、家庭でのもてなしの花を広めている。時代に添った生活空間に花を置き、癒される優しい空間づくりをめざしている。
美 術	13	NPO法人 大分県書写書道指導者連合会	児童生徒を対象に、書写の基礎・基本を指導するとともに、作品制作の支援を行う。	3～5	○	×	×	書写書道教育の向上発展に寄与することが目的 全国小中学生書道チャンピオン大会開催 子どもたちのための夏休み毛筆書写講習会を実施(県内6会場) 平成28年度文部科学大臣表彰(地域文化功労者)

## 【公 演】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
オペラ・声楽	14	大分二期会	教科書の鑑賞題材によるオペラ(「魔笛」他)の aria や重唱をピアノ伴奏で演奏するコンサート。教科書の「日本のうた」「季節のうた」「自然のうた」などを取り入れ、児童・生徒にも親しみやすい鑑賞会。学校で取り組んでいる合唱曲を混声重唱により模範演奏し、交流演奏も行う。	4～5	○	○	○	大分二期会は、全国組織のオペラ団体二期会の中で九州地区初めて2010年に誕生。自主公演「魔笛」・喜歌劇「こもり」や文化庁委託事業「ヘンゼルとグレーテル」・「フィガロの結婚」、2018年は第33回国民文化祭・おおいた2018「オペラの祭典」、2021年は第23回大分県民文化祭開幕行事で「カルメン」を開催。創立以来ガラコンサートを開催している。現在会員数81名
	15	アンサンブル「みどりのそよ風」	多くの人(特に若い世代の人にも)に、童謡に親しんでもらうための童謡コンサート。季節の歌、わらべうた、懐かしい童謡、新しい童謡など。を聴いてもらったり、一緒に歌ってもらうことも可能。	3～6	○	○	○	1997年、4名でスタート。県内各地の病院、施設、公民館またはイベントで童謡コンサートを実施している。歌唱(ソロ・重唱)、ピアノ(ソロ・連弾)、フルートとピアノのアンサンブル
	16	おおいたオペラカンパニー	公演会場に合わせたオペラの演目を1時間程度にまとめて演奏いたします。ピアノ伴奏で、日本語での上演となります。オペラ公演を希望されない場合は、ガラコンサートや歌曲コンサートの形もご提案できます。	15	○	○	○	2009年の春設立。これまで毎年定期公演、数多くの地方公演(学校での公演を含む)を実施している。童謡・唱歌の演奏も行う。本格的なオペラを県内各地へお届けします。 演奏経歴:ヘンゼルとグレーテル・泣いた赤鬼・ももはなかぐさか など
	17	おおいたの里唄を唄い継ぐ会	大分の地で唄われている民謡・童謡をジャズやクラシカルにアレンジし演奏する。 (例)早春賦・花・荒城の月／各地に伝わる民謡(長湯音頭・久住まつり・櫛来土手付き唄・高並小唄・イノコモ子他)	4～10	○	○	○	大分の地では魅力ある民謡や童謡が沢山唄われています。地域で唄い継がれている素敵な曲を、大分県内で活躍しているジャズやクラシックアーティストがアレンジし演奏します。 編成楽器:ピアノ・ボーカル・トランペット・フルート・ドラム・ベース・ヴァイオリン・チェロ・ハルモニア
合唱	18	大分市民合唱団 ウイステリア・コール	合唱の演奏	25	×	○	○	1950年に結成された混声合唱団。2023年より「子どもたちの歌う場をつくりたい」と、子どもと大人と一緒に歌う練習日を設けている。未就学児から70代までの団員が集い、性別や年齢に関係なく歌う喜びを追い求める市民合唱団として、定期演奏会の開催、コンクールへの出場、学校や福祉施設への訪問演奏など様々な活動をしている。
	19	大分大学混声合唱団 コールレティッヒ	合唱・オペレッタ(寸劇)。子どもと一緒に体を動かしたり、歌ったりしながらの演奏会。	10	×	○	○	昭和35年結成。現在会員は約10名。年1回の定期演奏会を開催するほか、長年地方演奏旅行として、県内の小学校等で公演を行ってきた。
	20	合唱団”藍”	学校巡回公演や音楽演奏会(コーラス・ピアノ・ボディーパーカッション)を行う。	17	○	×	×	平成元年3月に女声コーラスとして発足。おかあさんコーラスフェスティバル、合唱祭にも参加。 現在は「文化キャラバン」の学校訪問、公民館活動の高齢者との交流、音楽療法ボランティアとしても活動中。
	21	男声合唱団 豊声会	男声合唱の演奏。日本や外国の叙情曲や民謡・四季の唱歌・男声合唱の名曲・大分県にちなんだ曲などを演奏する。	約30	○	○	○	1969年(昭和44年)に発足して以来50年以上歌い続けている男声合唱団です。「心休まる音楽づくりを目指そう」「男のハーモニーを奏でよう」「文化の発信源になろう」を合言葉に、2年に1度の定期演奏会をメインに大分県合唱祭、九州シニアコーラスフェスティバルへの参加等様々な活動を行っており、県民文化の振興に寄与したとして2013年に大分県知事表彰を受賞しました。 こうした実績から2018年には国民文化祭のファイナルステージに出演しました。年齢や経歴を超えて、現在約30名の団員が毎週の練習を楽しんでいます。

## 【公 演】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
器 楽 演 奏 等	22	グループUNO	クラシック音楽やポピュラー音楽の演奏。声楽の独唱、重唱、楽器(ピアノ・フルート・サクソフォン・クラリネット等)による独奏、アンサンブルなど、多様な組み合わせで演奏いたします。	6～8	○	○	○	創立54年を迎えたクラシック演奏団体。会員が研鑽を積み、毎年、公開研究会やサマーコンサート、定期演奏会を開催している。また、県下の学校、幼稚園、保育園での巡回演奏や、施設などでのコンサートでは、楽曲解説や楽器紹介を挟みながら、楽しい雰囲気でのコンサートを開催して、地域に根ざした活動をしている。
	23	アトリエ弾	県内外のプロフェッショナルな奏者による、上質な弦楽合奏の響きをお楽しみ頂けます。	4～20	○	○	○	大分県内外のプロフェッショナルな奏者による弦楽合奏団です。管楽器を数本追加は可能です。
	24	大分クラリネットアンサンブル	・クラリネットアンサンブル(4重奏、もしくは5重奏)の演奏 ・楽器紹介 ・楽器体験	4～5	○	○	○	大分県内でクラリネットを愛好する者で構成。今までに10回を数える定期演奏会を開催しており、レパートリーは多数あり。学校でのコンサートでは、4重奏、5重奏を中心としたプログラムを準備している。後進の指導にも力を入れており、子どもたちに興味のあるプログラムや楽器紹介、楽器体験を通じてクラリネットの魅力を伝えられたらと思っている。
	25	大分チェンバーオーケストラ	・ハンガリー舞曲第5番 ・フィンランディア 他 クラシックの名曲からポピュラーやアニメまで、ご要望に応じてアレンジできます。合唱の伴奏もできます。	4～80	△	○	○	2008年創設したオーケストラです。ヴァイオリンやチェロなど弦楽器に加え、管楽器の音色も楽しむことができます。
	26	大分マンドリンオーケストラ	クラシックやポピュラーなどマンドリンのために編曲された作品の中から、子ども達もどこかで聴いたことのあるような曲を演奏します。楽器の紹介や曲の解説もはさみ、楽しくマンドリン音楽を聴いていただきます。ご希望で子ども達とリコーダー等の楽器と合奏したり、簡単な指揮者体験もできます。	20～25	○	○	○	第1マンドリン、第2マンドリン、マンドラ、マンドロンチェロ、クラシックギター、コントラバスによる弦楽6部構成のマンドリンオーケストラ。昭和28年に創立し、現在社会人を中心としたメンバー約30名により活動しており、毎週水曜日19時30分から大分市南部公民館を主に練習している。主な活動としては、「OMOギターマンドリンフェスタ」「九州マンドリンフェスティバル」「大分県マンドリンフェスティバル」「文化キャラバン」「定期演奏会」等。
	27	Oita Musik Akademie	演奏形態は、声楽とピアノ、器楽のみ、声楽と器楽、と多様。地域の人々に馴染みのある曲でコミュニケーションを図る時間を設ける一方、演奏家の専門であるクラシック音楽にもしっかり触れる演奏会を開催。	5～6	要 相 談	○	○	大分に所縁のあるクラシック音楽の若い演奏家同士の親睦とクラシック音楽の普及発展への寄与、地域の音楽文化の発展向上への貢献を目的とする。あらゆる演奏形態に適應できるよう声楽から器楽まで多様な演奏家が所属している。
	28	カサ・デ・ギターラ	・クラシックギターの独奏、合奏 ・ギターとはどんな楽器(質問コーナー) ・皆で歌う 伴奏	5人	○	○	○	1980年発足以来、カサ・デ・ギターラ演奏会(定期演奏会)や堀内輝生ギターリサイタル、学校訪問演奏会、ギターのタペなど、主に大分県内を中心に演奏活動を行っている。
	29	管楽器プレイヤーズ大分	フルート・オーボエ・クラリネット・トロンボーンの管楽器で構成されており、自在な組み合わせでアンサンブルの演奏を提供する。	2～7	○	○	○	2013年4月、吹奏楽やオーケストラにおける管楽器奏者の普及、演奏技術の向上、音楽文化の振興に貢献することを目的として設立された団体。
	30	室内楽おいた～grand～	①弦楽合奏(トリオ、カルテット、小編成の合奏) ②ソロ(独奏)による演奏	3～5	○	○	○	団員全員が音楽を専門として勉強してきたこともあり、演奏には自信がある。クラシックから映画音楽、校歌からアニメまで幅広いジャンルを演奏だけでなく解説も折込み、子どもたちに音楽の楽しみ方を伝えることを第一に考えた演奏会を信条としている。
	31	情景ヲ奏デル	教科書で長年親しまれている物語【ごんぎつね】(新美南吉:作)【スイミー】(レオ・レオニ:作)を題材としたピアノ組曲を奏でながら、プロジェクターでイラストの投影と朗読・読み聞かせ(上演時間20分)を行う演目に、ピアノやバイオリン、フルートなど様々な楽器を使ったアンサンブル、また日本や世界の歌曲の演奏を加え、情景を想像しやすい演出にて行う45分間のプログラムです。	4	○	○	○	会員は県内にて20年以上にわたりスクールコンサートを行っており(教育奨励賞二回受賞)、本活動に於いても貴重な経験を元に自然豊かな大分県で想像力豊かな心を持った子ども達を育むきっかけを目指している。
	32	白と黒	ピアノ独奏、連弾、ピアノと管弦楽器のアンサンブル(ヴァイオリン、フルート、クラリネット、トロンボーン等)	3～5	○	○	○	芸振会員として、27年間クラシックピアノコンサートを開催。会員は、音楽大学卒業後も研究を重ね、ピアニストや高校・大学教員として県内外で活躍、賛助会員として管弦楽器奏者の協力で、ピアノ独奏だけでなくピアノトリオ等の室内楽も演奏している。

## 【公演】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
器楽演奏等	33	洗足学園音楽大学・短期大学同窓会 大分県支部	クラシック音楽やポピュラー音楽等、親しみのある曲を演奏。 ピアノ・エレクトーン・フルート・クラリネット・ヴァイオリン・声楽等のソロやアンサンブル	4～6	○	○	○	音楽大学にて専門の勉強をし、現在は県内外で演奏活動を行っている。
	34	PATHMA パスマ	ピアノ・ヴァイオリン・フルート・歌などのソロ演奏や、学校で習う楽器を使ったアンサンブルなどを組み合わせたコンサートを行う。また、生徒たちと全体で音楽を作る体験をするなど、コンサートを通じて音楽の持つ力を楽しむ。1公演ごとに内容を組み立てる。	3～5	○	○	○	2011年から大分県内の学校・幼稚園・老人ホームなどでのコンサートやイベントでのコンサート、書と音楽のコラボコンサートなどの演奏活動を行なっている。その他、学校での演奏指導(音楽授業の補助)も行なっている。 詳細はホームページをご覧ください。 <a href="https://pathmafleurie.wixsite.com/pathma">https://pathmafleurie.wixsite.com/pathma</a>
	35	ピアノ演奏グループ「O'未来」	ピアノのソロ演奏、連弾演奏によるコンサート。簡単なコメントをはさみながら、子どもたちにも聴きやすいクラシックの名曲(3～4分程度)をはじめ、アニメソングやその年に流行した曲なども取り入れたプログラム。全校生徒で行うクイズコーナーやリズム遊びコーナーもあり、音楽を幅広く楽しんでもらう。	5～9	○	○	○	北九州小倉に本部を置き、会長である平岩祥子氏の門下生を会員とした団体。本部は1976年発足、大分県支部は1986年の第1回定期演奏会と同時に始動。これまで34回の定期演奏会を続けている。その他、子どもたちを交えてのピアノコンツェルトコンサート、サロン風のミニコンサートである「おしゃれコンサート」等、演奏活動を行っている。
	36	Primavera	クラシックの名曲やポピュラー音楽、アニメソング、流行りの曲など、ジャンルを超えて演奏。歌と楽器のコンサート。声楽・ピアノ・シンセサイザー・打楽器等のソロ演奏やアンサンブル演奏。体験コーナーもあり、聴くだけでなく参加型で体感できるコンサート(簡単なボイトレやみんなで歌おう、曲作りなど)が好評です。	2～5	○	○	○	2006年～現在まで定期的に、音の泉ホール等でのクラシック・コンサートを開催継続中。声楽・ピアノ・作曲作品の演奏などを中心に活動中。高齢者福祉施設への訪問演奏や各種チャリティ・コンサートも積極的に行う。 演奏・指導経験豊富なメンバーが、対象年齢やシチュエーションに合わせた楽しいプログラムを構成して活動しています。
	37	武蔵野音楽大学同窓会 大分県支部	クラシック音楽や馴染みのあるポピュラー音楽の演奏。声楽や、ピアノ、管楽器、弦楽器による独奏、アンサンブルなど、リクエストをお聞きしながらプログラム作りをしております。	4～6	○	○	○	大分県在住の武蔵野音楽大学卒業生による演奏。各楽器の専門的な勉強をした、県内外で活躍する演奏家によるキャラバンの為の特別プログラムで演奏いたします。
	38	ルミエール フルート アンサンブル	様々な編成によるフルートアンサンブルのコンサート。フルートだけでなく、ピッコロ、アルトフルート、バスフルートなどフルート属の楽器の紹介もする。	4～10	○	○	○	県下で活動しているフルーティストを中心に2008年に結成。小編成の曲から特殊楽器を使った規模の大きなアンサンブルの曲まで幅広いレパートリーのフルートアンサンブルに取り組む。
吹奏楽	39	大分県庁職員吹奏楽団	クラシックや吹奏楽オリジナル曲を紹介すると共に、歌や打楽器演奏で児童・生徒が参加できる演奏会を企画している。また、楽器に触れ、演奏にチャレンジしてもらうなど聴くだけでなく、楽器に親しむ演奏会を開催している。 近年では、お話し(読み聞かせ)と音楽、イラストを組合せた「音楽物語」などを企画し、各地で好評価をいただいている。	15～35	要 相談	○	○	昭和24年大分県庁職員有志により結成。年1回定期演奏会、学校訪問演奏会、老人・児童福祉施設・病院での慰問演奏会の他、各種、イベント等で活動。小編成での演奏も可能。施設の規模に合わせて柔軟に対応いたします。 【楽団ブログ】 <a href="http://blog.livedoor.jp/oita_pref_wind/">http://blog.livedoor.jp/oita_pref_wind/</a>
	40	吹奏楽団アンサンブルOITA	日本、外国の親しみのある曲を演奏。楽器紹介(楽器の仕組みをわかりやすく紹介)、指揮の体験など(音楽の中でリズムを感じてもらう)をプログラムに組み込む。	15～30	×	○	○	平成9年に設立された大分市の市民吹奏楽団。大分県内で吹奏楽の音楽愛好家が集まり、広く市民に愛される楽団として「心に残る音楽づくり」を合言葉に活動している。
ジャズ	41	スウィングエコーズ ジャズオーケストラ	アメリカから始まったジャズの歴史の中で、最も迫力のあるオーケストラ形式の演奏スタイル。希望によって、ジャズのスタンダードナンバーから映画音楽やディズニーの音楽、演歌などを演奏。(レパートリーは約500曲)。公演の中では、楽器紹介や、カラオケ演奏、地元ダンス教室とのコラボレーションなど、魅力あるステージに努めている。	17	×	○	○	昭和42年に大分市、別府市のジャズ愛好家によって結成されたジャズオーケストラ。毎年1回、国内のトップアーティストをゲストに迎えて定期演奏会をしており、これまで、サックスの渡辺貞夫氏やマルタ氏、ジャズボーカルのマリーン等と共演、2度の大分県民芸術文化祭賞を受賞している。2008年の大分国体では亀吉敏子さんと共演した。
	42	ビッグバンド ザ ミーツ	ビッグバンドによるジャズやその他楽曲の演奏	25	要 相談	○	○	大分県内中心の演奏活動で独自のコンサートや各種の催事の出演を通じて、文化的な活動を目指している。また、演奏を通じて次世代の音楽活動の普及にも貢献したい。

## 【公演】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
舞踊	43	おおいた洋舞連盟	洋舞踊のジャンルの説明、それぞれの踊りのデモンストレーション、衣裳やトウシューズなど、実際に展示し、手にしてみたり、バレエのマイム(手の動きなどで言葉を表す)などの説明をします。 ワークショップとしてジャズダンスやヒップホップや簡単な創作ダンスなどを体験できます。	7～8	○	○	○	おおいた洋舞連盟は前身の大分県洋舞踊協会から引き続き65年もの歴史を有する。クラシックバレエ、モダンダンス、ジャズダンスなどの分野の団体で形成され、毎年秋に「大分市民洋舞踊フェスティバル」を開催し、大分県民芸術文化祭にも度々参加している。
	44	大分県児童文化研究会	民話・昔話・新旧の童話等、子どもの子育てに役立つお話等を、語り・読み聞かせ・紙芝居・人形劇等を通して子ども達に直接語りかける活動をしています。	4～5	○	○	○	子ども達への話しかけに慣れた語り手が、読み聞かせ・紙芝居・人形劇等をセットで上演します。 通常より大型の絵本を使いますが、多人数では後方の子どもが見え難いことがあります。100～150人程まで。
演劇	45	大分県人形劇サークル協議会	子ども達が人形のかわいい動きを観て楽しめ、心育に役立つ内容の作品2～3本を上演します。 子ども達には、人形と共に物語のおもしろさを体感し、楽しんでもらうことができます。	4～10	○	○	○	県内のアマチュア人形劇サークルが日頃から練習している子ども達が心から楽しめる作品を上演します。 登場する人形の大きさから、観客数は200名前後程までが限界かと思われます。少人数でも構いません。

## 【展示】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
美術	46	大分県美術協会	大分県美術展及び巡回展において作品鑑賞会（作品解説）を開催している。 (会期中の展示会場以外の場所での展示作品を活用した鑑賞活動・解説はできないのでご理解願いたい。また、鑑賞に際しては少人数のグループに分けるなどの対応が必要になることがあります。)	希望者	○	○	○	昭和40年、芸術関係3協会が統合し現在の大分県美術協会が発足した。発足当初から県美展を開催し本年で第62回を迎える。この会は大分県美術界向上のために、互いに協調し、その実をあげ県民文化の発展に寄与することを目的としている。県美展会期中に希望者を対象とした作品鑑賞会(作品解説)や研究会を行ったり、県美展終了後に県内各地で巡回展を開催したりしている。県美展巡回展終了後、大分県立病院ギャラリーで「もっと美術を！県美展秀作展」(日本画・洋画)と「心に響く書展」(書道)を開催している。

## 【その他】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
総合	47	NPO法人中津文化協会	約60団体からなる組織。日舞、洋舞、邦楽、洋楽関係の舞台公演、講師の派遣、各種団体の作品展。人数、時間等については会場の希望に応じる。		○	○	○	1980年に地域の文化活動団体で結成以来、地方の文化振興と向上に寄与する。現在約53団体の加盟で中津文化会館内で運営。毎年春、秋に中津市民芸術文化祭を開催し、舞台公演、作品展を行う。 平成20年9月からは、NPO法人中津文化協会となり、中津文化会館及びリル・ドリームを指定管理者として運営している。
	48	OMAP(オーマップ)	音楽・美術アーティストによるライブやワークショップなど用途に応じて企画して行なう。 *ライブ 例:シンガーソングライター、作曲家ピアニスト、音楽家、器楽家による演奏 *ワークショップ 例:合唱指導、DTM(コンピュータ音楽)体験、ものづくりなど	3～	○	○	○	芸術科学分野のアーティスト・専門家と子供の出会いと学びの場を提供し、文化振興を目的に活動。コンサートやワークショップを行なっている。 アーティスト情報など、詳細はホームページをご覧ください。 (www.omap.spaceまたはOMAP大分で 検索)